

平成16年3月期 第3四半期財務情報（連結）

平成16年2月12日

上場会社名 **株式会社アルプス物流**

（コード番号：9055 東証市場第2部）

（URL <http://www.alpsbutsuryu.co.jp/ir/index.htm>）

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 安間 洋一

TEL：(045) 531 - 4133

問合せ責任者 役職名 取締役 管理担当 氏名 山本 勝茂

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 会計処理方法の変更 有 無
 中間決算等と異なる主な簡便的な会計処理方法
 ・税効果会計に簡便法を適用

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 連結（新規）1社（除外）0社
 持分法（新規）0社（除外）0社

（注）当第3四半期は四半期財務情報開示の初年度のため、前年同四半期の記載は行っていません。

2. 平成16年3月期第3四半期の業績概況（平成15年4月1日～平成15年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（注）記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期第3四半期	32,076	(-)	3,496	(-)	3,418	(-)	1,834	(-)
(参考)15年3月期	39,132		3,799		3,701		1,977	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
16年3月期第3四半期	112	48	-	
(参考)15年3月期	118	94	-	

（注）当第3四半期は四半期財務情報開示の初年度のため、売上高、営業利益等におけるパーセント表示（対前年同四半期比増減率）の記載は行っていません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の我が国経済は、米国経済の回復や中国の好景気持続に伴う輸出の増加、企業収益の改善を受けて、景気の回復基調が鮮明になってきました。しかしながら円高に対する懸念、個人所得の伸び悩み等もあり、未だ本格的な回復には至っていません。

このような中で当社およびグループ各社は引き続きグローバルな物流拠点およびネットワークの整備拡充に努めるとともに更なるサービスの向上と競争力の維持向上のために事業体質の強化に取り組んで参りました。

当第3四半期の業績につきましては、景気回復の動きとともに国内外のデジタル家電製品や車載関連製品などの取扱いが好調に推移したこと、また顧客ニーズに対応することにより売上高は順調に推移致しました。

これらの結果、当第3四半期の売上高は32,076百万円、営業利益3,496百万円、経常利益3,418百万円、当第3四半期純利益は1,834百万円となりました。

なお、当第3四半期は四半期財務情報開示の初年度であるため、前年同期との比較分析は行っていません。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(注)記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第3四半期	35,184	15,526	44.1	952.38
(参考)15年3月期	30,758	14,166	46.1	865.98

【連結キャッシュ・フローの状況】

(注)記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第3四半期	1,473	2,204	1,132	6,201
(参考)15年3月期	3,929	1,961	26	5,909

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の総資産は、前連結会計年度に比べ44億25百万円増加し351億84百万円となりました。

これは主に受取手形及び営業未収金の増加9億50百万円と(株)流通サービスにおける騎西物流センターの増築(平成15年11月完成)等に伴う建物及び構築物の増加20億円などによるものであります。

また、株主資本は前連結会計年度と比べ13億59百万円増加致しましたが、倉庫建設資金の借り入れなどにより株主資本比率は44.1%と前連結会計年度と比べ2.0%低下致しました。

(連結キャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払や売掛債権が増加したこと等を受け、14億73百万円のプラスにとどまりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、(株)流通サービス及びアルプス物流(上海)の倉庫建設等により22億4百万円の支出となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは(株)流通サービスが倉庫建設資金として長期借入金を導入したことによりプラス11億32百万円となりました。

以上により、当第3四半期のフリー・キャッシュ・フローはマイナス7億30百万円となりました。また当第3四半期の現金及び現金同等物は、前期末比2億92百万円増加し、62億1百万円となりました。

(参考1) 四半期個別経営成績等の概況(平成15年4月1日～平成15年12月31日)

(注)記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
16年3月期第3四半期	18,228 (-)	2,016 (-)	2,024 (-)	1,144 (-)
(参考)15年3月期	22,406	2,136	2,205	1,207

	総資産	株主資本
	百万円	百万円
16年3月期第3四半期	22,101	12,920
(参考)15年3月期	21,495	12,023

(注)当第3四半期は四半期財務情報開示の初年度のため、売上高、営業利益等におけるパーセント表示(対前年同四半期比増減率)の記載はしておりません。

3. 平成16年3月期の連結業績予想(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

(注)記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益	
				百万円	円 銭
通 期	43,100	4,460	2,300	141	02

(注) 予想営業利益(通期) 4,520 百万円

[業績予想に関する定性的情報等]

売上高につきましては、これまでのところ国内外のデジタル家電製品や車載関連製品などの取扱いが好調に推移していること、また顧客ニーズに対応することにより、前回発表予想に対し増加する見込みとなっております。

利益面におきましても、増収効果に加え、引き続きグローバルな拠点・ネットワークの整備拡充や事業体質強化への取り組みを進めることによって、前回発表予想を上回る見込みとなっております。

以上のことから平成15年11月5日に公表致しました通期の連結業績予想、個別業績予想を増額修正しております。

(参考2) 平成16年3月期の個別業績予想(平成15年4月1日～平成16年3月31日)

(注)記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり年間予想配当金		
				中間		期末
				百万円	百万円	百万円
通 期	24,100	2,650	1,470	7 50	7 50	15 00

(注) 予想営業利益(通期) 2,610 百万円

(業績予想の利用に関する注意事項)

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおりますことをご承知おきください。

1. 四半期連結貸借対照表

(単位 百万円)

科 目	期		15年3月期		対 前 期 増 減
	16年3月期第3四半期 (平成15年12月31日現在)		(平成15年3月31日現在)		
(資 産 の 部)		%		%	
流 動 資 産					
1. 現 金 及 び 預 金	6,424		6,159		265
2. 受取手形及び営業未収金	7,472		6,522		950
3. 繰 延 税 金 資 産	370		433		63
4. そ の 他	1,702		1,250		451
5. 貸 倒 引 当 金	23		27		4
流 動 資 産 合 計	15,946	45.3	14,338	46.6	1,607
固 定 資 産					
1. 有 形 固 定 資 産					
(1) 建 物 及 び 構 築 物	8,204		6,184		2,019
(2) 機 械 装 置 及 び 運 搬 具	944		916		27
(3) 工 具 器 具 備 品	342		299		43
(4) 土 地	6,447		6,447		-
(5) 建 設 仮 勘 定	742		0		742
有 形 固 定 資 産 合 計	16,682	47.4	13,849	45.0	2,832
2. 無 形 固 定 資 産					
(1) 連 結 調 整 勘 定	0		0		0
(2) そ の 他	856		904		47
無 形 固 定 資 産 合 計	857	2.5	905	3.0	47
3. 投 資 そ の 他 の 資 産					
(1) 投 資 有 価 証 券	389		313		76
(2) 繰 延 税 金 資 産	279		307		28
(3) そ の 他	1,064		1,116		52
(4) 貸 倒 引 当 金	35		72		36
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計	1,698	4.8	1,665	5.4	32
固 定 資 産 合 計	19,237	54.7	16,420	53.4	2,817
資 産 合 計	35,184	100.0	30,758	100.0	4,425

(単位 百万円)

科 目	16年3月期第3四半期 (平成15年12月31日現在)		15年3月期 (平成15年3月31日現在)		対前期 増 減
		%		%	
(負 債 の 部)					
流 動 負 債					
1. 支払手形及び営業未払金	3,762		3,397		365
2. 短期借入金	3,242		2,844		398
3. 賞与引当金	517		628		110
4. その他	4,822		3,488		1,333
流動負債合計	12,345	35.1	10,358	33.7	1,987
固 定 負 債					
1. 長期借入金	5,127		4,274		853
2. 繰延税金負債	4		4		0
3. 退職給付引当金	329		319		9
4. 役員退職慰労引当金	341		369		27
5. 連結調整勘定	7		1		5
6. その他	17		22		5
固定負債合計	5,827	16.6	4,992	16.2	834
負 債 合 計	18,172	51.7	15,350	49.9	2,821
(少 数 株 主 持 分)					
少 数 株 主 持 分	1,485	4.2	1,242	4.0	243
(資 本 の 部)					
資 本 金	1,494	4.1	1,494	4.9	-
資 本 剰 余 金	1,440	4.1	1,440	4.7	-
利 益 剰 余 金	12,675	36.0	11,121	36.1	1,553
その他有価証券評価差額金	67	0.2	22	0.1	45
為替換算調整勘定	122	0.3	97	0.3	219
自 己 株 式	28	0.0	9	0.0	18
資 本 合 計	15,526	44.1	14,166	46.1	1,359
負債・少数株主持分及び資本合計	35,184	100.0	30,758	100.0	4,425

(注) 当第3四半期は四半期財務情報開示の初年度のため、前年同四半期との対比を行っておりません。

2. 四半期連結損益計算書

(単位 百万円)

科 目	16年3月期第3四半期 (自 平成15年 4月 1日 至 平成15年12月31日)		15年3月期 (自 平成14年 4月 1日 至 平成15年 3月31日)	
		%		%
売 上 高	32,076	100.0	39,132	100.0
売 上 原 価	26,799	83.5	33,085	84.5
売 上 総 利 益	5,276	16.5	6,047	15.5
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	1,780	5.6	2,247	5.8
営 業 利 益	3,496	10.9	3,799	9.7
営 業 外 収 益				
1.受 取 利 息	9		21	
2.そ の 他 の 営 業 外 収 益	67		89	
計	76	0.2	111	0.3
営 業 外 費 用				
1.支 払 利 息	95		125	
2.そ の 他 の 営 業 外 費 用	57		82	
計	153	0.4	208	0.5
経 常 利 益	3,418	10.7	3,701	9.5
特 別 利 益				
1.過 年 度 前 払 費 用 修 正 益	-		160	
2.そ の 他 の 特 別 利 益	38		33	
計	38	0.1	193	0.5
特 別 損 失				
そ の 他 の 特 別 損 失	36		57	
計	36	0.2	57	0.2
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,420	10.6	3,838	9.8
法人税・住民税及び事業税	1,305	4.0	1,729	4.4
法人税等調整額	60	0.2	196	0.5
少 数 株 主 利 益	220	0.7	327	0.8
四 半 期 (当 期) 純 利 益	1,834	5.7	1,977	5.1

(注) 当第3四半期は四半期財務情報開示の初年度のため、前年同四半期との対比を行っておりません。

3. 四半期連結剰余金計算書

(単位 百万円)

科 目	期	16年3月期第3四半期		15年3月期	
		〔自 平成15年 4月 1日〕 〔至 平成15年12月31日〕		〔自 平成14年 4月 1日〕 〔至 平成15年 3月31日〕	
(資本剰余金の部)					
資本剰余金期首残高			1,440		
資本準備金期首残高				1,440	1,440
資本剰余金期末残高			1,440		1,440
(利益剰余金の部)					
利益剰余金期首残高			11,121		
連結剰余金期首残高				9,382	9,382
利益剰余金増加高					
四半期(当期)純利益		1,834	1,834	1,977	1,977
利益剰余金減少高					
1. 配 当 金		244		220	
2. 役 員 賞 与		36	280	18	238
利益剰余金期末残高			12,675		11,121

(注) 当第3四半期は四半期財務情報開示の初年度のため、前年同四半期との対比を行っておりません。

4. セグメント情報

(注) 当第3四半期は四半期財務情報開示の初年度のため、前年同四半期との対比を行っておりません。

1. 事業の種類別セグメント情報

16年3月期第3四半期(自平成15年4月1日 至平成15年12月31日) (単位 百万円)

	国内物流 事業	国際物流 事業	商品販売 事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する 売上高	20,402	6,984	4,689	32,076	-	32,076
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	2	2	(2)	-
計	20,402	6,984	4,691	32,078	(2)	32,076
営業費用	18,575	5,486	4,518	28,580	-	28,580
営業利益	1,827	1,497	173	3,498	(2)	3,496

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業区分の主な内容

- (1)国内物流事業……日本国内における貨物の運送、保管及び流通加工等の事業
- (2)国際物流事業……日本と海外地域との輸出入貨物取扱事業及び海外現地物流事業
- (3)商品販売事業……包装資材及び成形材料の仕入及び販売事業

2. 所在地別セグメント情報

16年3月期第3四半期(自平成15年4月1日 至平成15年12月31日) (単位 百万円)

	日本	アジア	その他の地域	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する 売上高	28,134	3,913	28	32,076	-	32,076
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	283	57	7	348	(348)	-
計	28,418	3,970	36	32,425	(348)	32,076
営業費用	25,701	3,142	50	28,894	(314)	28,580
営業利益	2,716	827	(14)	3,530	(34)	3,496

3. 海外売上高

16年3月期第3四半期(自平成15年4月1日 至平成15年12月31日) (単位 百万円)

	アジア	その他の地域	計
海外売上高	3,460	171	3,632
連結売上高			32,076
連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	10.8%	0.5%	11.3%

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本国以外の区分に属する主な国又は地域

- (1)アジア……中国、シンガポール、マレーシア
- (2)その他の地域……アメリカ、メキシコ

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本国以外の国又は地域における売上高であります。

5. 生産、受注及び販売の状況

1. 売上高実績

当第3四半期における売上高実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(1) 売上高実績

(単位 百万円)

区 分	16年3月期第3四半期 〔自平成15年4月1日 至平成15年12月31日〕	(参考) 15年3月期 〔自平成14年4月1日 至平成15年3月31日〕
	売上高	売上高
国内物流事業	20,402	25,839
国際物流事業	6,984	7,133
商品販売事業	4,691	6,160
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	-
合 計	32,076	39,132

(注) 1. 外注実績は、次のとおりであります。なお、外注比率は、売上高に対する外注費の割合であります。

(単位 百万円)

区 分	16年3月期第3四半期 〔自平成15年4月1日 至平成15年12月31日〕		(参考) 15年3月期 〔自平成14年4月1日 至平成15年3月31日〕	
	外注費	外注比率	外注費	外注比率
国内物流事業	5,424	26.6 %	7,212	27.9 %
国際物流事業	3,383	48.4	3,350	47.0
商品販売事業	-	-	-	-
セグメント間の内部振替高	-	-	-	-
合 計	8,807	27.5	10,562	27.0

2. 当第3四半期における主な相手先別の売上実績及び当該売上実績の総売上実績に対する割合は、次のとおりであります。

(単位 百万円)

相手先名	16年3月期第3四半期 〔自平成15年4月1日 至平成15年12月31日〕		(参考) 15年3月期 〔自平成14年4月1日 至平成15年3月31日〕	
	売上高	総売上高に 対する割合	売上高	総売上高に 対する割合
アルプス電気株式会社	5,489	17.1 %	5,479	14.0 %
東北アルプス株式会社	1,878	5.9	4,270	10.9
アルパイン株式会社	1,797	5.6	2,325	5.9

3. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

4. 当第3四半期は四半期財務情報開示の初年度のため、前年同四半期との対比を行っておりません。